



スモールステップ



6月号

九州や東海は例年よりも大変早く梅雨入りが発表され、梅雨前線による大雨も発生しております。関東地方の梅雨入りも間もなくという予報です。いよいよ雨の季節になります。季節の進み方が速いので今年は暑い夏が早目にやってきそうです。そんな中、線路わきや公園などには紫陽花が咲き始めています。青や紫色の大きな花が心をなごませてくれています。

5月24日、25日、26日の3日間、体育発表会が行われました。緊急事態宣言延長のため保護者の皆様には参観していただけなかったのですが、子ども達は他学年の友達・先生の応援を受けながら、張り切って競技に取り組みました。

小学部1，2年生の玉入れでは、曲に合わせて踊った後、玉入れのゴール方向に走り出し、床に置いてあるボールを拾ってゴールに入れました。1，2年生らしく可愛い演技が見られました。小学部3，4年生のエビカニクスのダンスでは、前列と後列がマスゲーム的に隊形を変化させていました。とてもスムーズな動きで練習の成果を感じました。小学部5，6年生のプレイバルーンの演技では方向転換がスムーズで、友達・先生と協力し合っている姿が見られました。最後のボールの跳ね上げがとても楽しそうでした。

中学部全員が紅白に別れ、ブロック、綱、棒を取り合う、合戦競技「ファイトオーバー」では、目的の物を取ってくる事を理解し主体的に行動できたり、友達の棒が引っ張られている事に気が付き、助けに行く姿が見られるなど、さすが中学生だと感心しました。小学部の児童も、日頃の学習を積み重ね、中学生になるとこのような姿に成長していくのだと、品川の教育の構造が見えたようにも思いました。

また、小1から中3まで全員が自分たちで作った応援の道具を持参し、友達の競技を見学しているときに一生懸命に応援しており、素晴らしい姿を見る事ができました。閉会式の時の表情がとても満足感があり良い笑顔で、充実した体育発表会だったことが感じ取れました。

当日までの保護者の皆様のご支援・ご協力ありがとうございました。

保護者の皆様には、今後の保護者会等の際に、これらの様子を映像で見ていただくことを計画しております。楽しみにしててください。

校長 中山 啓